きらめき

YAMAGUCHI Nursing Association

山口県看護協会報

October

【秋号】

2014 Vol.127

2 新役員あいさつ
2 役員紹介
3 information
4〜5 支部長紹介
6〜8 支部メール（岩国・防府・萩）
9 「第5回職場・業務改善発表交流会」発表者募集
9 働き続けられる職場づくり推進事業
10〜11 ナースセンターだよりNo.111
12〜13 看護フェア
13 1日看護体験
14 ひたむきな保健師Vol.17
15 医療安全情報No.24
16 これがウチの自慢です
16 表紙に寄せて
16 会員数・お知らせ・編集後記

副会長に就任して

第一副会長
西村　容子

この度、山口県看護協会第一副会長をお引き受けすることになりました。責任の重さを痛感しています。

公益社団法人山口県看護協会の使命である「人々の人間としての尊厳を維持し健康で幸福でありたいという普遍的なニーズに応え、人々の健康な生活の実現に寄与する」ことを目指して、「質の向上」「安心して働き続けられる環境づくり」「看護領域の開発・展開」の推進に向け、山口県看護協会会長の補佐役に努め、尽力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

第三副会長に就任して

第三副会長
中山　幸

この度、第三副会長をお引き受けすることになりました。公益社団法人山口県看護協会として二年目という大切な時期を迎えるにあたり、「看護の質の向上」「看護職が働き続けられる環境づくり」「看護領域の開発・展開」の三つの使命に基づく事業領域における活動を通して、看護職の幸福や県民の皆さまの健康な生活実現に貢献できるよう、一歩一歩会員の皆さまと共に、更なる発展を目指し尽力してまいる所存です。よろしくお願いします。

常務理事に就任して

理　事
浴森　公子

平成26年度から2年間、常務理事をお引き受け致しました。

私は7年前、公益社団法人に移行する前に監事、その後は岩国支部長をさせていただきました。私にとっては第2の職場のようなとても身近に感じられる山口県看護協会です。

常務理事の職務で私が担当するのは、会計や予算執行に関することです。生来、大雑把な性格で、正確な計算は苦手で電卓も満足に使えません。どちらかといえばフィーリング重視なので、本当に私に務まるのかという不安もあります。ですが、「看護の質向上」「看護職が安心して働き続けられる職場づくり」などの重点事業が円滑に行えるように、皆様のご意見をいただきながら努めなければいけないと思っております。

協会の理念に沿って「創造的に行動し、責務を果たし、共に生きる」を念頭に頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

監事に就任して

監　事
林　宏美

この度、山口県看護協会監事をお引き受けすることになりました。

私は、保健学科を卒業後、すぐに行政の保健師になりました。地域を現場に、住民が持つ力を引き出せるように関わり、よりその人らしく、より健やかに暮らしていけるよう地域の課題を知り、その課題解決に向けて関係機関と連携しながら業務に取り組んで来ました。

どの領域でも看護職は魅力的な仕事だと思います。そのため、看護職の「魅力がさらに魅力的に」「働き続けられる職場環境づくりのために」「さらに質の向上を目指し、看護職を求める人のために」微力ではありますが、少しでも貢献できるよう、努めていきたいと思っています。

よろしくお願い致します。

役員紹介　平成26年度の役員を紹介します。本協会の事業推進のため、会員の皆様のご協力をお願いします。

職　名	氏　名	職　名	氏　名	職　名	氏　名	職　名	氏　名
会　長	吉村喜代子	保健師職能理事	松永　隆子	地区理事	木原　雅子	地区理事	辻野　恭子
第一副会長	西村　容子	助産師職能理事	力丸　久実	地区理事	平田貴代美	監　事	池部　敦子
第二副会長	小野原利子	看護師職能理事	中村　彰子	地区理事	平原　和美	監　事	林　宏美
第三副会長	中山　幸	全区理事	吉松　菊代	地区理事	篠原　初江	監　事	尾﨑　泰三
専務理事	深町　幸子	地区理事	豊田　勝太	地区理事	村田かよ子		
常務理事（庶務）	西村　淑乃	地区理事	早瀬　敏子	地区理事	松谷真由美		
常務理事（会計）	浴森　公子	地区理事	八木　裕子	地区理事	坂田喜代美		

Information

支　部

支部名	月日（曜日）	時　間	場　所	行事（10月～12月） ※行事名、日時、場所等
岩　国	10月11日（土）	未定	めタウン南岩国店	まちの保健室
	10月18日（土）	未定	岩国医療センター内 研修センター	岩国・柳井合同ブロック研修 「集中ケアについて」
	12月13日（土）	未定	ゆめタウン南岩国店	まちの保健室
柳　井	10月18日（土）	10：00～12：00	ゆめタウン柳井	まちの保健室
	10月18日（土）	未定	岩国医療センター内 研修センター	岩国・柳井ブロック研修 「集中ケアについて」
	11月16日（日）	未定	アクティブやない	「平成26年度やまぐち元気フェア」　まちの保健室
	12月20日（土）	10：00～12：00	ゆめタウン柳井	まちの保健室
周　南	10月12日（日）	10：00～15：00	サンリブ下松	まちの保健室
	10月18日（土）	14：00～15：30	徳山中央病院 本館11階大会議室	「管理者研修」 講師：日本看護協会名誉会員　兼安　久恵先生
	11月　3日（月・祝）	10：00～15：00	サンリブ下松	「いいお産の日」イベント
	12月14日（日）	10：00～15：00	ゆめタウン新南陽	まちの保健室
防　府	9月21日（日）	10：00～15：00	ゆめタウン防府	まちの保健室
	9月下旬	10：00～15：00	イオン防府店	「国際助産師の日」イベント
	10月17日（金）	未定	未定	防府支部会員レクリエーション
	10月18日（土）	10：00～15：00	防府フリーマーケット会場	まちの保健室
	12月　6日（土）	未定	山口県立総合医療センター大会議室	3職能合同研修会 「地域連携に関わるスタッフのストレスについて」
宇　部	12月　6日（土）	13：30～15：30	未定	「専門職（プロ）としての看護の仕事」（仮題） 講師：南東北病院グループ大学設備準備室 教育看護局長　中島　美津子先生
	10月18日（土）	11：00～15：00	ゆめタウン宇部	まちの保健室
	11月15日（土）	11：00～15：00	ゆめタウン宇部	まちの保健室
	12月20日（土）	11：00～15：00	ゆめタウン宇部	まちの保健室
小野田	10月25日（土）	10：00～12：00	小野田赤十字病院	支部交流会：アロマセラピーと看護の原点 講師：山口アロマセラピーコンシェルジュ　枡田　久美子先生
	10月19日（日）	10：00～14：30	おのだサンパーク	まちの保健室
	10月19日（日）	10：00～15：00	美祢市役所駐車場	美祢福祉の市
	11月　3日（月・祝）	10：00～15：00	おのだサンパーク	いいお産の日
	11月16日（日）	10：00～15：00	山陽小野田市民館	健康フェスタSOS
	12月21日（日）	10：00～14：30	おのだサンパーク	まちの保健室
豊　浦	10月25日（土）	10：00～12：00	マーレとようら	まちの保健室
	11月22日（土）	10：00～12：00	道の駅蛍街道西ノ市	まちの保健室

支部長紹介

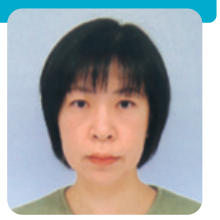
支部長は理事会において選任された支部が属する地区の理事がなります。支部長の役割は重責ですが、支部と看護協会の連携がより取りやすくなりました。県と支部、会員をつなぐ橋渡し役として1年間、よろしくお願いします。

岩国支部

岩国支部長
豊田　勝太

支部長として二年目に入りました。昨年はわけのわからないまま、一年を過ごしたように思います。今年度は、しっかりとした支部運営ができるよう看護の質の向上をめざして頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

柳井支部



柳井支部長
早瀬　敏子

支部長として2年目を迎えました。地域住民の健康づくりやニーズに応えるため、地域との連携を深めていきたいと思います。また、研修会や交流会を通して会員間の交流･連携を図り、看護の質の向上をめざし明るくいきいきとした支部活動に取り組んでいきたいと思います。よろしくお願い致します。

周南支部

周南支部長
八木　裕子

今年度から支部長の任をお受けすることになりました。山口県看護協会と周南支部との連携を図り、支部役員･委員と協働し、継続教育の充実や支援、県民の健康づくりなどの啓蒙活動を推進して参りたいと思います。

防府支部

防府支部長
木原　雅子

支部長のバトンを引き継ぎ1年が過ぎました。今年は8月に県内初の「看護フェア」が防府・長門で開催されます。看護の魅力をこの防府から伝え、山口県看護協会と連携プレーで活動する充実した1年にしたいと思います。

山口支部

山口支部長
平田　貴代美

今年度から、支部長の任をお受けすることになりました。公益法人化に伴う組織・土台作りをしていただいた後を受け、地域として連携を深めることができる活動をめざして取り組んでいきたいと思います。

宇部支部

宇部支部長
平原　和美

会員数の多い支部ですのでその強みを活かし、看護の専門職としての活動を積極的に取り組みたいと思います。役員・委員との連携、会員間での交流を深め、明るく元気に支部長としての任を務めていきたいと思います。

小野田支部

小野田支部長
篠原　初江

今年度から支部長の任をお受けすることになりました。山陽小野田・美祢では「町の保健室」を3か所で開催しています。人口の減少に伴い参加者の減少という課題を抱えていますが、役員、会員の連携を図り充実した支部活動を行っていきたいと思います。

長門支部

長門支部長
村田　かよ子

長門地域のニーズである“住み慣れたまちに健康で安心して生活できる”に応えられるよう、看護職確保対策や地域包括ケアシステムの構築に向けての看護職の役割拡大などの課題へ、会員と共に支部活動に取り組んでまいります。

萩支部

萩支部長
松谷　真由美

今年度から支部長の任をお受けすることになりました。

会員や地域の皆様のニーズに応えるため、各施設連携を深め活動をしていきたいと思います。よろしくお願い致します。

豊浦支部

豊浦支部長
坂田　喜代美

私たちは、看護の専門職として地域の健康づくりに寄与しています。地域のニーズに応えるため、施設間の連携強化・看護の質向上に役員、会員と共に明るく元気に取り組んでまいります。よろしくお願い致します。

下関支部

下関支部長
辻野　恭子

今年度から支部長の任をお受けすることになりました。地域の皆様のニーズに応えられるよう支部活動を充実させ、研修会や交流会を通じて会員間の交流・連携を図り活気のある支部活動となるよう取り組んでまいります。

支部メール

平成25年度の支部活動

岩国支部

岩国支部における平成25年度の支部活動を紹介させていただきます。

7月6日　支部集会後に特別講演として「口腔と嚥下」について、ささお歯科クリニック院長　佐々生　康博先生に講演をしていただきました。プラーク除去の重要性や嚥下困難はどこの時期か分別して考えることが必要であるなど大変勉強になりました。

8月10日　岩国地域看護職交流会として「高齢者の終末期医療と死生観」というテーマで交流会を持ちました。参加者は医師2名、保健師6名看護師20名でお互いの悩みや情報交換を食事をしながら和気あいあいとできたのではないかと思います。今後もこのような地域における交流会を続けていきたいと思います。

10月5日　柳井･岩国合同ブロック研修にて「感染対策の基本となるもの」の講演を柳井･岩国医療センターの感染管理認定看護師により行いました。この講演であらためて、感染対策の重要性を認識し、まずは身近なところからしっかりとした感染防止策が大切であると考えされました。

12月12日　地域実務者研修として「危機管理･危険予知」という演題で岩国医療センター医師会病院　医療安全係長　安永　彰子先生に講演していただきました。医療現場においての危機および危険に対しての感性など学び、今後の管理に対してとても有益な研修会でした。

1月16日「岩国医療センターにおける緩和ケア」という演題で岩国医療センター緩和ケア認定看護師　西藤　恵美子先生に講義と看護部門だけでなくチームとして現在、実際に行っていることを報告していただきました。緩和ケアの内容を知ることができ、とても勉強になりました。

2月8日には看護研究発表会を行い9題の演題がありました。各施設の特徴が研究の中に出ていました。講評を岩国YMCA国際医療専門学校の岡崎千鶴子先生にしていただきとても有意義な発表会でした。

今後も多くの会員が参加できるような活動を推進していきます。皆様のご協力をよろしくお願いします。

支部メール

保険医協会とコラボ事業

防府支部

平成26年6月29日（日）　デザインプラザHOFU 2F「イベントホール」にて、講師にNPO法人HAP（女性の健康支援のためのNPO法人）理事長の宮原富士子先生をお招きし、市民健康公開講座を山口県保険医協会防府支部と山口県看護協会防府支部が主催で開催しました。更年期の女性の健康に焦点を当て「女性のための更年期からの健康づくり」と題し、体や心の変化を起こしやすくなる更年期からの健康づくりのために、どのようなことに注意して生活して行けばよいかなど、いい生き方の“コツ”をご教示いただきました。女性の健康力は日本の底力です。先生は、全国どこでも健康出前講座を実施されており今回の講演会でも“家事ついでのトレーニング”や“口コモ体操”の実際をその場で全員で試してみました。

先生のお話の中で特に印象に残ったことは、「更年期のみなさん、その時期はさなぎになりなさい。家庭でも、『私は今からさなぎになります。』と宣言しなさい。すると5～6年後には元気な蝶になって飛び立てるのだから･･･」という言葉が印象に残っています。

40代以降の自分を体を自分が知り、家族が知って情報を共有しておくことで、健康寿命が延長し、QOLの高い毎日の生活や仕事生活の充実が目指せるところだと理解しました。

看護協会がコラボさせていただいたことで公益的な活動が実践できたことや防府医師会、防府歯科医師会がバックアップしていただけたことで、医師と看護師が事業を通して繋がることができました。今後も一般市民の健康づくりのために協力していきたいと思います。

下の写真は公開講座の様子と公開講座の前の時間を使って看護協会が防府市役所と共同で行った「健康相談」と「障害者虐待防止センター」コーナーの様子です。

支部メール

平成26年度　萩支部の5つの活動を報告します

萩支部

【支部集会】7/5

　萩支部では7月5日に支部集会を行いました。今回は平成25年11月に新しく入居した萩市地域医療連携支援センターで初めての開催となりました。出席者57名、委任状数316で、支部会員の皆様にご協力いただき、無事終了することができました。皆様にお礼申し上げます。支部会員のみなさんと知恵を出し合いながら、萩の医療が健やかに保たれるように、また新しい変化に柔軟に対応できるように萩支部活動を推進していきたいと思っています。今後とも萩支部活動にご協力のほどよろしくお願いします。

【支部交流会】7/5

　笑いヨガを体験しました。日ごろのストレスを忘れ、みなさんこどものように笑って楽しんでいました。仲間とコミュニケーションを図り、大笑いをし、リフレッシュできました。

　笑顔って最高♡

【国際助産師の日コンサート】4/26

　毎年好例のピアノ･ソプラノのコンサートを開催しました。会員だけでなく、親子連れも多数来場し65名の参加があり、癒しの時間を過ごしました。母子の応援者である助産師の仕事をPRできました。

【災害の研修】6/1

　平成25年7月28日の山口島根豪雨災害を経験し、萩支部会員もボランティア救護として現地に赴きました。今回その経験をもとに災害時の対応の研修会を行いました。36名の参加があり、熱心に講義を聴いていました。

【まちの保健室】毎月第2日曜日10:00～12:00

　平成26年度から、ザ･ビックエクストラ萩店を会場に年8回、血圧･体脂肪測定、健康･栄養相談等を実施しています。生活習慣病についての相談がほとんどで、日々の暮らしの中でのお悩みに、笑顔で対応しています。

社会経済福祉委員会業務部会主催

「第5回 職場・業務改善発表・交流会」 発表者募集

～ ちょっとした工夫で楽しく働き続けるために ～

1．目　　的　　他施設の発表を聞き意見交換をすることにより、活き活きと働きやすい職場環境づくりを考える。
2．開催日時　　平成26年12月21日（日）　10:00～12:30（予定）
3．会　　場　　山口県看護研修会館
4．発表形式　　パワーポイント使用　1施設8分以内
5．応募方法　　9月1日付発送の看護協会会員通送便で各施設看護管理者様宛に発表者募集文書を送付しています。（参加者募集は別途通知します。）応募締切10月15日（水）
6．お問合せ先　　公益社団法人山口県看護協会 事業課　　TEL0835-28-7512

働き続けられる職場づくり推進事業

働き続けられる職場づくり推進事業は皆様のご協力を得て順調に展開しております。

看護専門職として自らの職場環境の改善に努め、生き生きと働き続けられる職場づくりに寄与することを目的として開催した研修・交流会は、7月31日（木）に東部ブロックをホテルサンルート徳山で、8月28日（木）に西部・中部・北部ブロックを山口県看護研修会館で開催し、2会場で合計283名の看護職の参加がありました。

1．事例発表

県内の4病院から職場環境改善の取り組みの現状を発表して頂きました。看護のやりがいについて考えさせられました。それぞれの事例については後日ホームページに掲載させて頂きます。

平成26年度　ポスター

2．講演

南東北グループ教育看護局長中島美津子先生に「看護のやりがいって何？」というテーマで講演して頂きました。
看護専門職として今後の我が国の医療の中で期待される姿から看護の本質や責務を話され、看護のやりがいについて、自らの人生を高め、経験は看護へ生かされることだと話されました。

3．交流会

「私達頑張っています！」というテーマで各職場の現状・取り組みを各グループで語って頂きました。其々の施設での取り組みはその施設にあった取り組みで、第一線で働いている人たちからの改善案を取り上げられ、病院全体で取り組んでおられました。意識の変化をすることで同じ環境でもずいぶん働きやすさを感じている職場が多くありました。この流れをより波及するためには看護管理者や看護単位管理者の勇気ある一歩がスタッフに大きな安心感を与えるのだと感じました。

多くの皆様に参加していただき有難うございました。

やまぐち ナースセンターだより

No.111

再チャレンジ研修

本年度から、再就職のための研修が地域の協力病院で受講できます。
この機会に、是非！　再チャレンジしましょう!!

申込み

受講を希望される方は、次ページのハガキにご記入の上、
FAX、郵送又はご持参ください。研修申込書を送付します。

研修病院の調整

再就業コーディネーターが、4月・7月・10月・1月のタイミングで
電話等によりご希望の研修施設や日程を調整します。

受　講

研修協力病院で5日間程度受講します。

平成26年度再チャレンジ研修協力病院一覧

No.	施設名	研修日時	保育預かり	No.	施設名	研修日時	保育預かり
1	国立病院機構岩国医療センター	10/15(水)・16(木)　2日間 9:00～16:00	○	13	宇部興産中央病院	随時	○
2	岩国市医療センター医師会病院	随時 9:00～16:00	×	14	小野田赤十字病院	12/1(月)～H27.2/28(土) 随時	×
3	周東総合病院	随時	○	15	美祢市立病院	随時	×
4	光市立光総合病院	10/14(火)～17(金)　4日間 10:00～15:00	×	16	長門総合病院	随時	×
5	周南市立新南陽市民病院	12/1(月)～27(土)　随時 9:00～15:00	×	17	岡田病院	随時	×
6	徳山医師会病院	随時	○	18	萩市民病院	随時	×
7	山口県立総合医療センター	随時	×	19	都志見病院	随時	○
8	防府リハビリテーション病院	10/1(水)～12/12(金)　随時 9:00～16:00	×	20	下関市立豊田中央病院	随時	×
9	済生会山口総合病院	随時	○	21	昭和病院	随時	○
10	山口リハビリテーション病院	随時 9:00～15:00	○	22	安岡病院	随時	○
11	小郡第一総合病院	随時	×	23	地域医療機構下関医療センター	10/22(水)・23(木)　2日間 9:00～15:00	○
12	宇部リハビリテーション病院	随時	○				

ナースセンターからのお知らせ

2015年4月～ 新サービス追加!! ナースセンターの登録が簡単に!

✿ らくらく登録 ✿

- 登録に必要な入力項目数を大幅に削減！
- 全ての操作がスマートフォンで可能に！

✿ らくらく求人検索 ✿

- 利用者登録しなくても病院検索できる！
- 全国の病院に直接応募ができる！
- 条件に合う施設リストがすぐメールで届く！
- 地図上から検索できる！

ナースセンターって?

①無料職業紹介
②復職支援研修の情報提供
③調査資料・データの公開 etc…

看護職としての仕事をお探しの方に求人以外の支援も行っています。
ブランクがあり働くことに不安がある方も、復職支援研修を是非ご活用下さい!

東日本大震災の被災3県（岩手、宮城、福島）では、看護職の確保が困難な状況が続いており、全国のナースセンターが協力して支援しています。

被災地での就業を希望される方は、是非、お近くのナースセンターにご連絡ください。

困ったことがあったらまずはナースセンターへ!

ご相談は

受付　火・水・金曜日　9時～16時　※月曜日閉館
場所　山口県看護研修会館 新館1階（公益社団法人山口県看護協会）
費用　無料

お問い合わせ先は

山口県ナースセンター

TEL 0835-24-5791　FAX 0835-24-1230
メールで相談できます　yamaguchi@nurse-center.net
HP　e-ナースセンター　http://www.nurse-center.net
公益社団法人 山口県看護協会　http://www.y-kango.or.jp
住所　〒747-0062 山口県防府市大字上右田2686 公益社団法人 山口県看護協会（山口県看護研修会館）内

POST CARD

52円切手をお貼り下さい

747-0062

山口県防府市大字上右田 2686
山口県看護研修会館（山口県看護協会内）
山口県ナースセンター 行

☐ 再チャレンジ研修を申し込む
☐ 求職登録を希望する

その他ご希望がありましたらご記入ください。

ふりがな	
お名前	
ご住所	（〒　　）
TEL	
FAX	

※郵送またはFAXで送付して頂きましたら、希望資料やご連絡を差し上げます。
FAXの方はこのまま送信してください。【FAX:0835-24-1230】

FAX

平成26年度山口県新規委託事業

中学生・高校生を対象に「看護フェア」及び「1日看護体験」を開催

✿ 看護フェア ✿

看護について理解を深めるとともに看護職員との交流・情報収集の場を提供することで、看護職を目指す進路を実現していく契機とするために開催しました。

防府支部及び長門支部の会員の皆様をはじめ、非会員・看護学生・他職種の方・業者の方々のご協力により両会場とも大盛況のうちに終了しました。

中学生・高校生の笑顔がとてもすてきでした。

1. 開催日時・会場　8月 7日（木）13:00～15:30　防府グランドホテル（防府市）
8月24日（日）13:00～15:30　大谷山荘（長門市）

2. 参加者状況

	合計	中学生	高校生	看護学生	未就業看護職	保護者	教師	その他
防府会場	102	51	16	9	1	13	3	9
長門会場	144	50	26	9	0	30	1	28
合計	246	101	42	18	1	43	4	37

3. 内容　山口県看護協会ホームページの「看護フェアチラシ」をご参照ください。

（1）オープニング

（2）オープニングライブ

防府会場　兄弟デュオ　ソルジェンティ

長門会場　シンガーソングライター　水本諭

（3）お仕事体験シールラリー

各コーナーを回り看護の魅力を体験

シール5枚以上で中・高校生にプレゼント

◆病院コーナー

病院の紹介、就職についての相談など

◆看護学校コーナー

看護学校の紹介、進学相談など

◆山口県ナースセンターコーナー

ナースセンターの紹介、就職・進路相談

◆お仕事体験コーナー

◆AED実演体験　◆手洗い・手指衛生体験　◆アロマハンドマッサージ　◆医療用物品体験

◆上肢注射訓練模擬実演の見学　◆妊婦体験・赤ちゃん抱っこ体験

◆災害救護体験（※）◆ベッドで患者体験（※）　（※は長門会場のみ）

◆白衣を着て「ちょるる」と写真を撮ろう!　コーナー

あこがれの白衣を着て、「ちょるる」と一緒に、パシャ!

◆DVDコーナー

◆病院紹介　◆キラリ! 看護のシゴト

◆おしゃべりコーナー

◆看護学生に話を聞いてみよう!

◆看護師と話をしてみよう!

◆展示コーナー

◆看護パネル　◆看護BOOK

◆白衣・ナースシューズ

◆手指消毒剤（長門会場のみ）

◆休憩コーナー

お茶・お菓子のサービス

✿ 1日看護体験 ✿

看護への関心を深める体験学習の場を提供することで、体験を通じて看護師となる夢を描く契機とし、次世代の看護職員の発掘につなげるために開催しました。

1. 開催期間　　夏休み期間

2. 実施病院　　県内28病院

岩国支部	2	柳井支部	4	周南支部	2	防府支部	1
山口支部	2	宇部支部	5	小野田支部	3	長門支部	2
萩　支　部	3	豊浦支部	1	下関支部	3		

3. 参加者状況、アンケートまとめ等は後日ホームページ等に掲載する予定です。

洗髪･整髪･気持ち良く

「一日看護体験終了証」お疲れ様でした!!

看護職を目指している中学生・高校生の皆様、ご家族の皆様、「看護フェア」及び「1日看護体験」にご参加いただきありがとうございました。また、中学校、高等学校、教育委員会、出展や運営にご協力いただいた施設や業者の皆様、関係者の皆様に心から感謝申し上げます。

看護フェアの企画や当日の運営及び1日看護体験を実施していただいた支部や施設の皆様のご協力により、参加者に看護の魅力や心が伝わり大成功でした。ありがとうございました。

ひたむきな
保健師♪
Vol.17
岩国市編

様々な社会変化の中で活動に迷いを持つ保健師が増えている昨今、保健師職能委員会では、地道に保健活動を実践している保健師にスポットライトをあて、保健師から保健師へと技や心が伝えられ受け継がれるネットワークづくりに取り組んでいます。

その一環として、県内でひたむきに頑張っている保健師さんを紹介し応援します。

経験と出会いを大切に！　小さな喜び、達成感を積み重ねて、今がある

岩国市健康福祉部 部長　松林 美子 さん

（前列中央が　松林部長です）

profile

■ 家族構成：今は、夫と二人暮らし。
■ 余暇の過ごし方は？
最近はBSやDVDで映画を見ることにはまっています。（決して韓国映画ではありません。）
また、週末には朝市に行って（勿論、ご主人と一緒♪）、珍しい食材を見つけては料理を楽しんでいます♪

保健師生活の中で心に残る出来事

✿「自分を知る」

初めて保健師が分散配置され、１人岩国市障害者サービスセンターへ異動（当時39歳）。3か月後に控えたセンターの開設に向け、がむしゃらに動いた気がします。予算執行等、何をどうしてよいのか分からないことも多く、行政職としての無力さを痛感し、悔しい気持ちをばねに奮闘。この時、それまで築いてきた人脈や同僚に助けられ、出会いの大切さも知りました。

✿「立ち止まって考える」

平成18年、7つの市町村が合併。「保健師」同士だから「‘つう’と言えば‘かあ’」で解り合えると思っていたのですが・・順調にはいかず何度も話し合いを重ねる日々。目標や解決すべきことを明確にし合いながら、時には立ち止まって考えることの大切さを改めて感じました。

大切にしていること

✿相手を尊重し、「話を聴くこと」

相手の話を聴けること、それが保健師の本質だと思います。否定から入らず、まず聴きます。無理なことも、マイナスには考えず、肯定的に捉えていくことを心掛けています。

後輩へのメッセージ

✿「何のために」を明らかに！

ややもすると、方法論に走ってしまいがち。そうならないために、『目的を明らかに』して、前に進むこと。目指すものがはっきりしていれば、たとえ方法が変わってもぶれることはありません。

✿「大海」に漕ぎ出し、多くを知る、つながる！

保健師の専門能力と行政能力を高めるため、研修等で大海(全国)に出て、他県の状況を知り、吸収し、多くの仲間とつながりましょう。悩んだ時「ちょっと聞いてみよう！」という仲間がいれば、新しい道も開けるし、発見もたくさんあります。

✿行き詰った時は、呟いてみよう、語ってみよう！

悶々と思う時は、「私はこう思うけど、どう思う？」と仲間に呟いてみてはどうでしょうか。きっと、「そうだ、そうだ」と共感してくれる仲間がいるはずです。

✿嬉しいこと、達成感、出会い・・・積み重ねて！

ちょっとした嬉しい出来事、達成感・・そんなことを積み重ねながら、ここまできました。いつも皆さんと共に歩んでいる気持ちです。これからも一緒に頑張っていきましょう！

職場の仲間からひとこと

有名な先生とすぐに仲良くなって岩国に呼んできたり、後輩を全国各地で発表させる機会をつくり、そこでいただく評価をもとに職場内の機運を高めたり、何をするにも先を見据えた仕事をする先輩です！

部長が何を考えているかを知る方法は、やっぱり飲み会に誘うこと！また一緒に飲みに行きましょう！

インタビューを終えて（インタビュアーの感想）

『やる気とエネルギー』を注入していただいたひとときでした。（役得でした☆）

担当は、岡崎（岩国支部保健師職能委員）、安田（保健師職能委員）でした。

医療安全情報

（医療安全推進委員会から）

《No.24》

酸素ボンベの取り扱い

酸素は取り扱い方法を誤ると、火災・爆発などの重大事故を引き起こすことがあるので、取り扱いに注意しましょう。

● ボンベは丁寧に扱い、転落・転倒などで衝撃を与えない

酸素ボンベが転倒すると…酸素が一気に噴出するため摩擦で発火・酸素ボンベが飛ぶことがあり危険

酸素ボンベが転倒しないように注意しましょう

● バルブの開閉は静かにゆっくり行う

酸素ボンベのバルブを一気に開けると…発火や圧力計が破損することがあり危険

使用後は
酸素を抜きましょう

③酸素流量を「0」にする

②青い針が「0」に
なるまで酸素を流す

ここに酸素が残ったまま、酸素ボンベに
衝撃が加わると爆発することがある

● 使用前は、ガス名表示を確認する

● 発火の危険がある為バルブ・調整器には油脂等は付着させない

● 酸素使用場所に火器・引火性物質は近づけない

● 室温を40℃以下に保ち、保管場所の換気をする

これがウチの自慢です コーナー

私たちの職場 おげんきクリニックの ちょこっと自慢です。

「おげんきでお元気に」

おげんきクリニック看護課の7名は外来業務や在宅･施設往診の介助を行っています。

去年から泌尿器科が新設され、新たに学ぶことが増えたこともあり、個々人がスキルアップを目指して日々がんばっています。

様々な課題もありますが、日々学びや創意工夫をし、おげんきクリニックが目標とする「地域がハグむ大往生の島」を目指して努力ができるチームです。

法人の理念の通り、愛と思いやり･ユーモアの中で患者様や利用者様との関わりを大切にし、皆様が元気に好きなお家で過ごしていただけるようお手伝いをさせていただいています。

表紙に寄せて

長門支部の看護教育研修の一つとして今年度ミドルマネージャーを対象に5月29日に研修会を開催しました。テーマは「多職種連携に必要な知識とスキル、ケースメソッド研修会」～実践知を高める教育～と題して、日本福祉大学社会福祉学部教授の篠原道子先生に講師をお願いしました。当日、36名の参加者がありましたが、長門支部以外の方も6名の参加があり、講義と事例検討発表を通してケースメソッドを体験出来、大変有意義な学習となりました。行政が推進する地域包括ケアシステムは医療･介護･予防･住まい･生活支援が包括的に継続的に提供されるシステムです。公益性の高い看護協会の活動として「つなげる･つながる地域連携」を目指して医療福祉分野に、人と人とのつながるスキルが求められております。これらを踏まえ、今後看護協会長門支部でも看護職が地域でのファシリテーターとしての役割が果たせるよう努力したいと思います。

平成26年度 山口県看護協会会員数

2014年9月18日現在

合計 9,884名

（加入率：42.8%）

保健師	助産師
435人	323人
看護師	**准看護師**
8,345人	781人

お知らせ

★夏休み期間中に、中学生・高校生を対象に「看護フェア」「1日看護体験」を開催しました。未来の看護職が多く育ちますように願っております。

★看護職賠償責任保険制度の締切日（平成26年10月15日（水））が迫っております。医事紛争などからあなたの人生を守ります。掛金は1年間で2,650円と加入しやすい保険です。是非ご加入ください。

編集後記

新たなメンバーで広報委員を頑張ります。

（村田（充）、上田、近森、深町）

きらめき 山口県看護協会報 やまぐちナースセンターだより
Vol.127 平成26年10月1日
●発行 公益社団法人 山口県看護協会 防府市大字上右田2686 TEL0835-24-5790
●発行責任者 吉村 喜代子 ●印刷 コロニー印刷
http://www.y-kango.or.jp/